

香春町立小中学校再編説明会

H27.8.27~H27.9.2

- 10 -

本日のながれ

1. これまでの経過
2. 再編に関するアンケート調査報告
3. 再編の必要性
 - (1) 児童生徒数の減少（複式学級の解消）
 - (2) 学校施設の状況
 - (3) 学力の向上
 - (4) 再編で目指す学校像
4. 再編のメリット・デメリット
5. 小中学校建設候補地・通学方法
6. 今後の予定

- 11 -



1. これまでの経過①

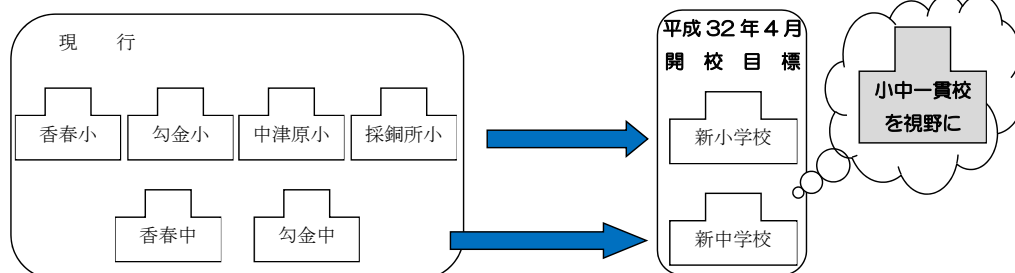
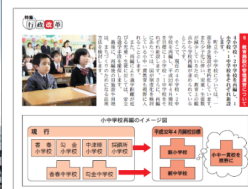
- 学力の向上
- 学校施設の充実
- 児童・生徒数の確保



教育上の観点から学校再編
が求められている



平成26年12月 第4次行政改革大綱
(4校ある小学校と2校ある中学校をそれぞれ1校に再編、
新設し、小中一貫教育制度を見据えたものとする。)



- 12 -

1. これまでの経過②

★平成27年5月 香春町学校再編整備基本方針策定

国の新たな教育制度を踏まえつつ、小中一貫教育制度を見据え、
現在の4小学校を1小学校、2中学校を1中学校とする学校再編を進めていく。

★平成27年6月 香春町立小中学校再編推進審議会設置

区長代表、保護者代表、小中学校長、筑豊教育事務所、学識経験者、計23名。

★平成27年6月 香春町立小中学校の再編に関するアンケート調査を実施

町内の幼稚園、保育所(園)及び小中学校に通う児童生徒の保護者を対象。

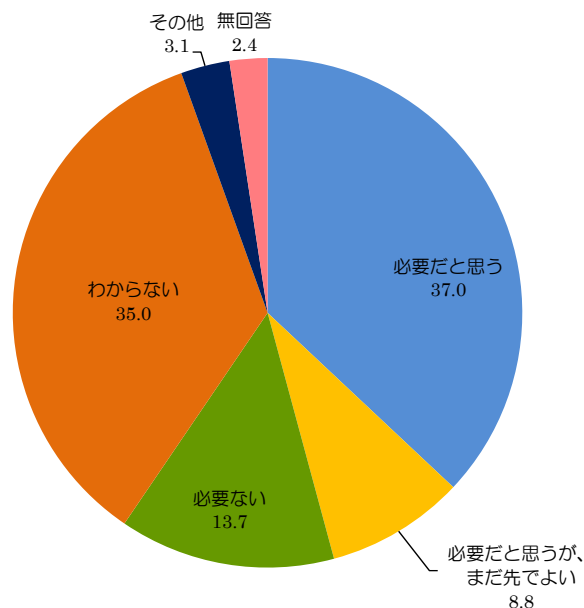
回収率83%

- 13 -

2. 再編に関するアンケート調査（H27.6実施）①

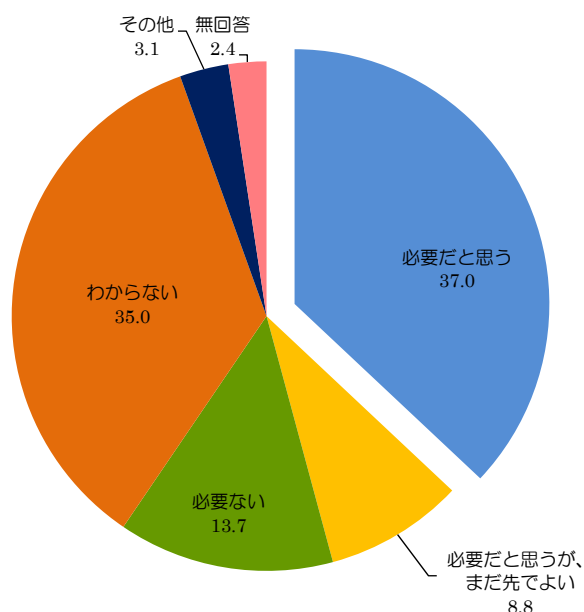
問. 小中学校再編は必要だと思いますか。

必要だと思う	37.0%
必要だと思うが、まだ先でよい	8.8%
必要ない	13.7%
わからない	35.0%
その他	3.1%
無回答	2.4%



- 14 -

2. 再編に関するアンケート調査（H27.6実施）②



◎再編で期待すること

部活動の選択肢が増える。

集団活動の中で切磋琢磨し、社会性や協調性を育める。

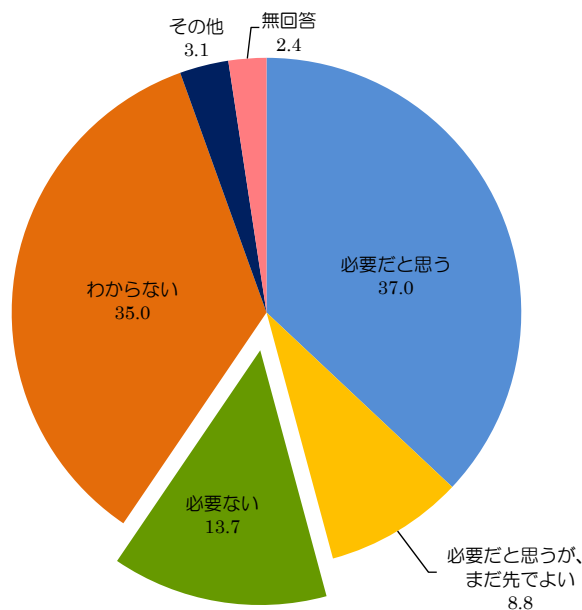
運動会や学校行事が盛り上がり、学校全体に活気が出る。

子ども達の教育を充実させるような設備投資をしてほしい。

学習環境の整備で学力向上に役立つ。

- 15 -

2. 再編に関するアンケート調査（H27.6実施）③



◎再編で不安に思うこと

通学距離が長くなる。

登下校時の安全面が不安。

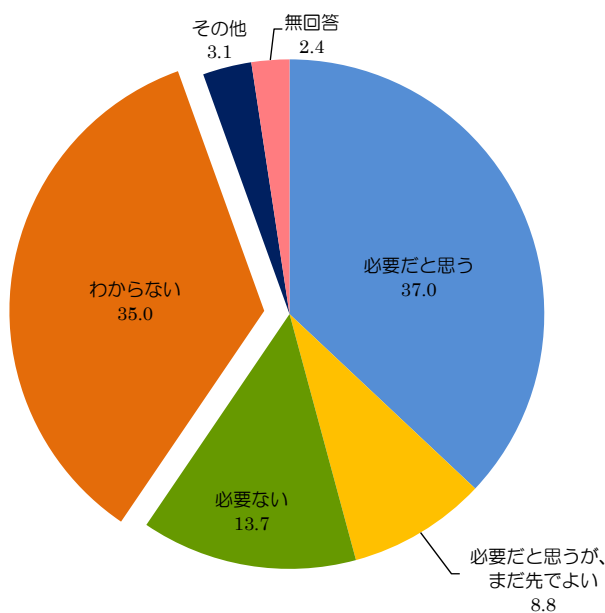
児童・生徒数が増え、いじめ等人間関係が悪化する。

教職員の指導が行き届かなくなる。

生徒数・学級数が多くなると学力の低下につながるのではないかと。

- 16 -

2. 再編に関するアンケート調査（H27.6実施）④



なぜ1小1中に再編するのか。

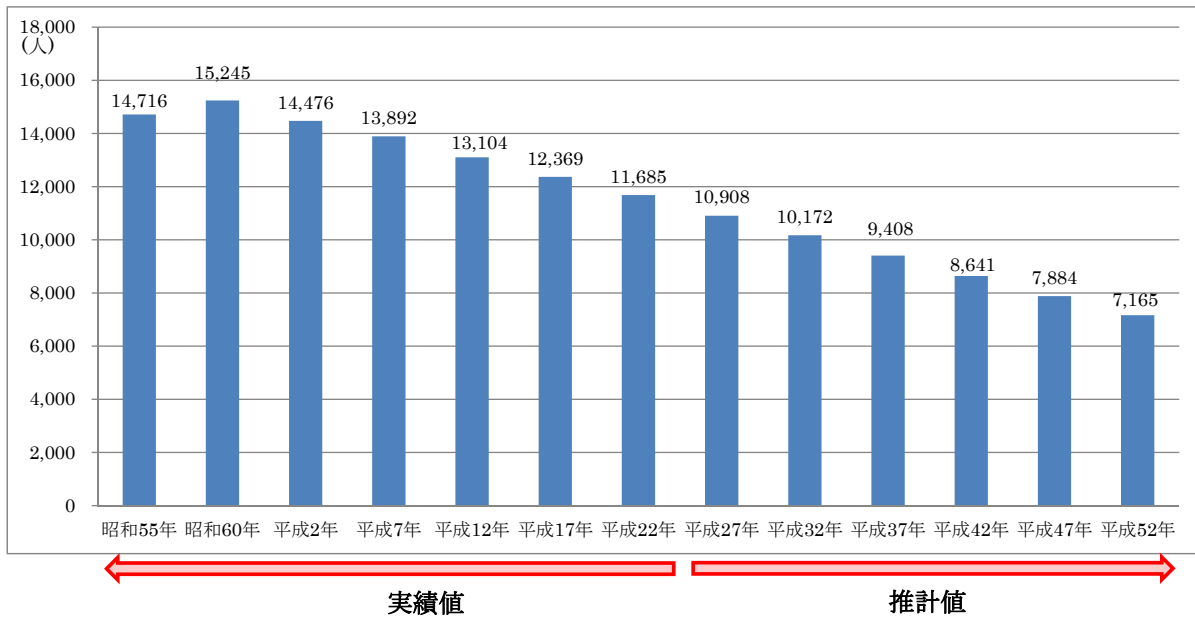
再編でどう変わるのか、もっと詳しく知らない必要かどうか分からない。

情報不足で判断できない

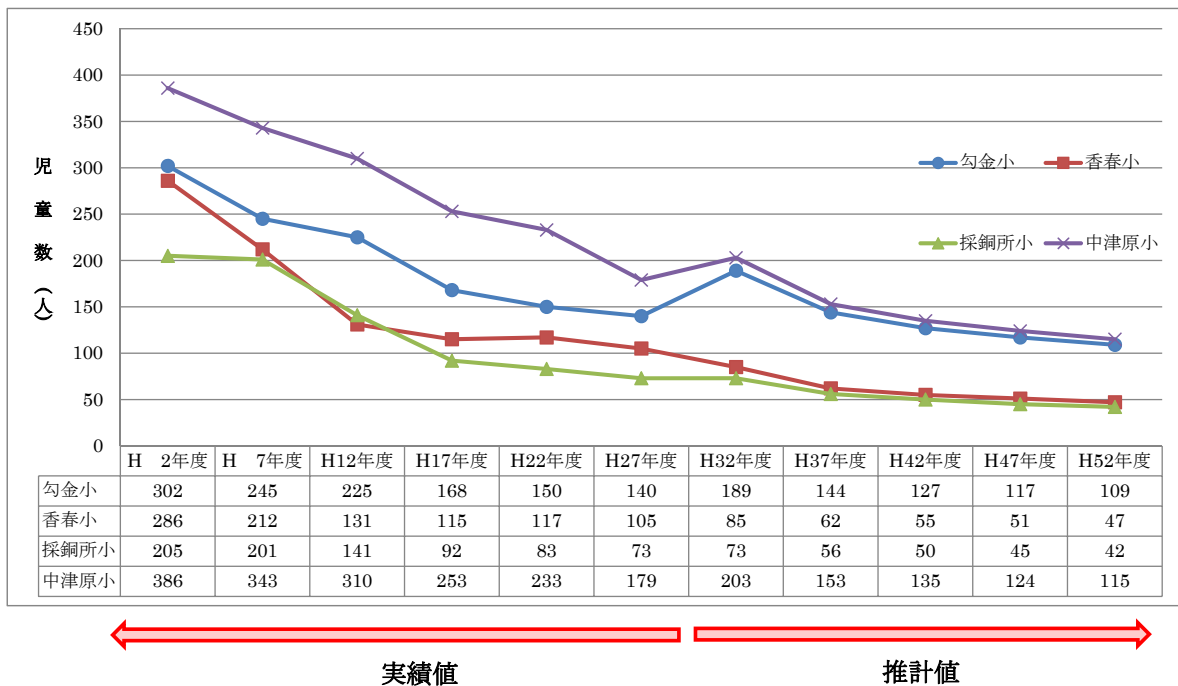
- 17 -

3. 再編の必要性

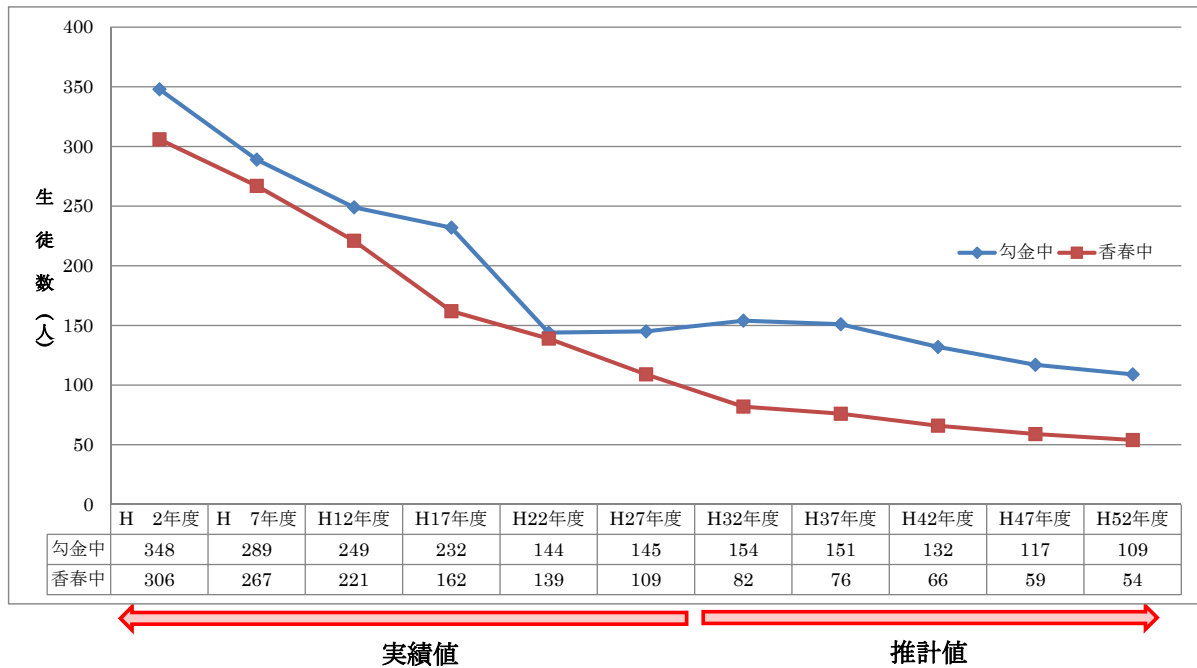
(1) - 1 香春町の人口推移



(1) - 2 香春町立小学校の児童数推移

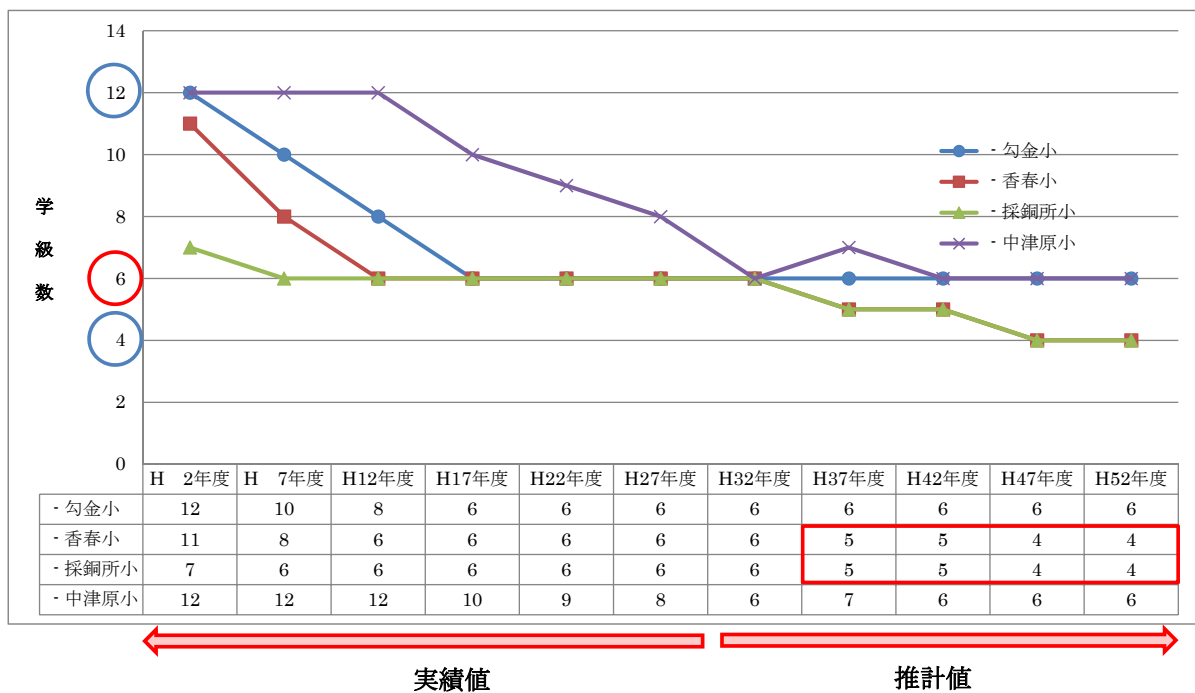


(1) - 3 香春町立中学校の生徒数推移



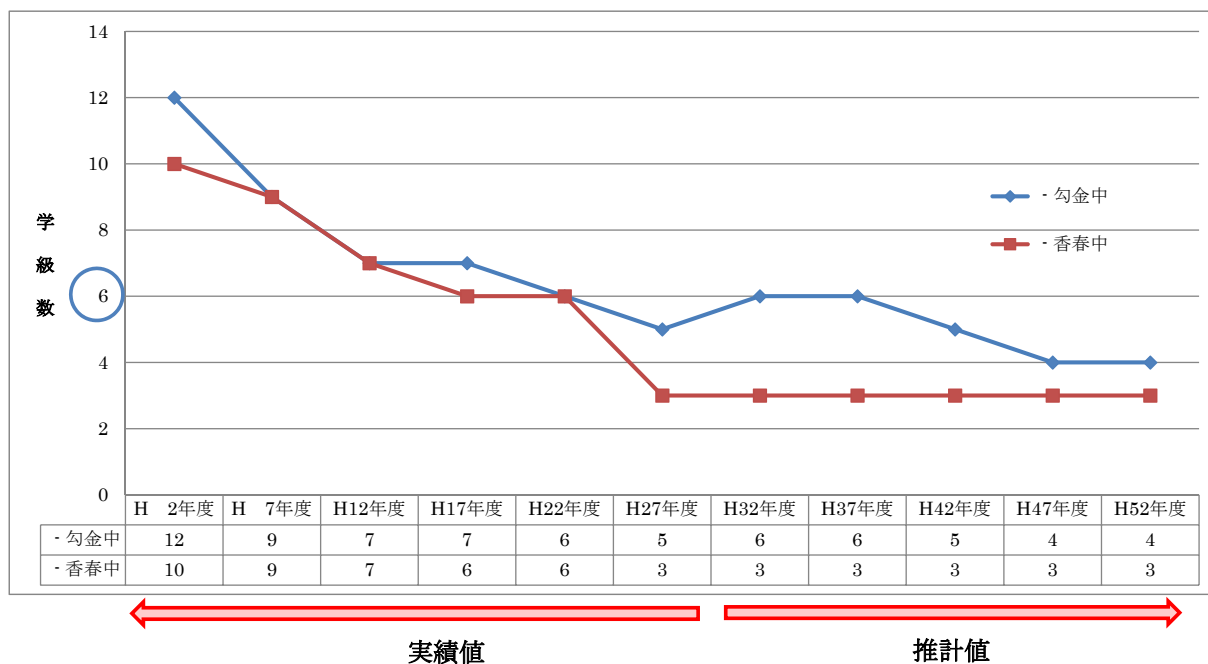
- 20 -

(1) - 4 香春町立小学校の学級数推移



- 21 -

(1) - 5 香春町立中学校の学級数推移



- 22 -

(1) - 6 複式学級

2つの学年の児童生徒で編成する16人以下の学級（小1年生を含む学級の場合は8人以下）。

1人の先生が、異なる学年の児童生徒へ指導。先生が1つの学年へ直接指導している間、他の学年の児童生徒は、自主的に学習（間接指導）を進めていく必要がある。

①再編をしなかった場合・・・

平成37年度以降、香春小と採銅所小で複式学級になることが予想される。

②「4小2中」を「1小1中」に再編した場合・・・

1学年2学級以上を維持することが可能なので、どの学年でも**クラス替えが可能**。

1クラスの規模は？ ⇒ (例) 平成32年度 小1 26人クラスが3クラス

平成32年度 中1 33人クラスが2クラス

- 23 -

(2) 学校施設の状況

【校舎・体育館建築年度】増改築がある場合は、当初の建築年度を表示。

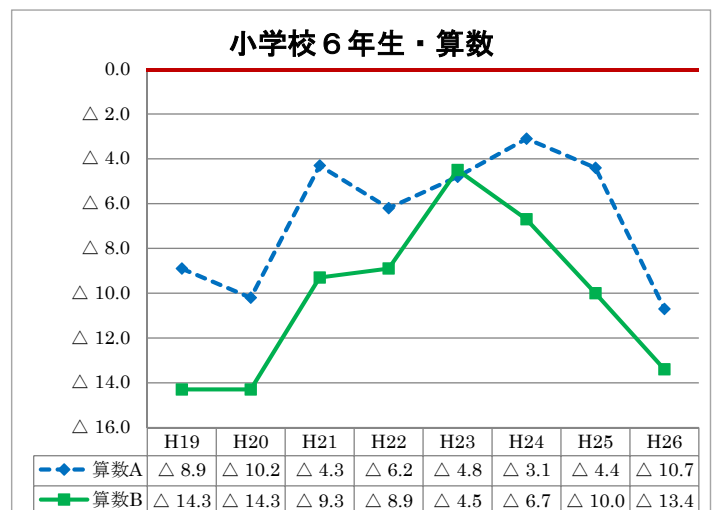
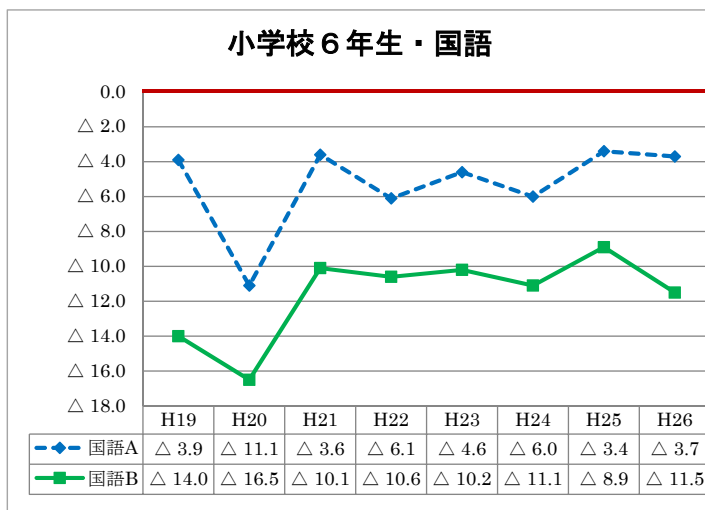
建築年	築年数	小学校	中学校
昭和48年	42年	採銅所小(体育館)	
昭和49年	41年	香春小(体育館) 勾金小(体育館)	
昭和50年	39年		勾金中(校舎)
昭和53年	37年		香春中(校舎)
昭和54年	36年		香春中(体育館)
昭和56年	33年	勾金小(校舎)	勾金中(体育館)
昭和60年	29年	中津原小(校舎)	
昭和61年	28年	中津原小(体育館)	
平成7年	19年	香春小(校舎)	
平成19年	8年	採銅所小(校舎)	

昭和48年以降、昭和50年代に建設されたものが多く、老朽化が著しい。

- 24 -

(3) - 1 学力の現状① (小学校6年生)

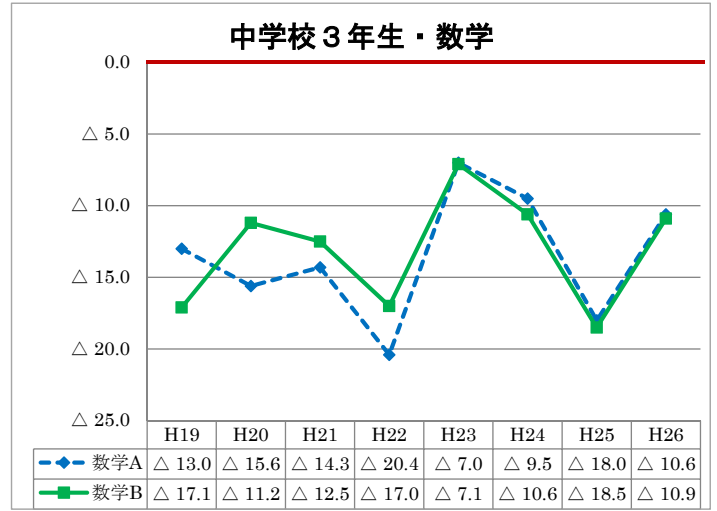
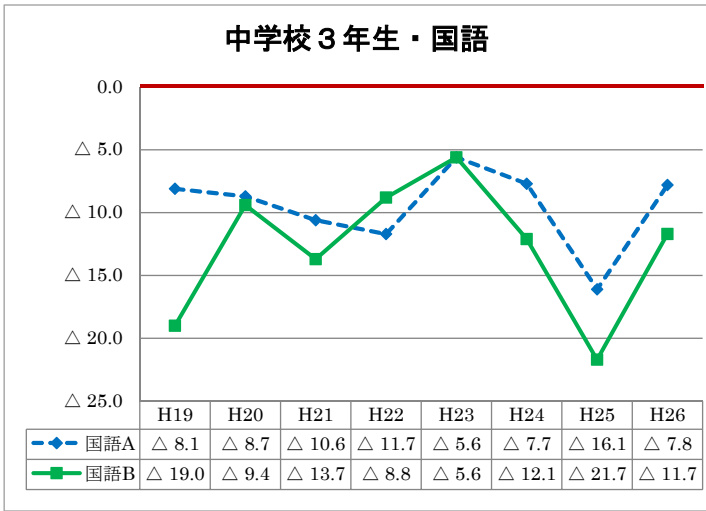
○全国学力学習状況調査の結果 (香春町平均と全国平均の差)



- 25 -

(3) - 1 学力の現状② (中学校3年生)

○全国学力学習状況調査の結果 (香春町平均と全国平均の差)



(3) - 2 学力の向上

平成25年度から小連携事業 (香春小、採銅所小) を開始。

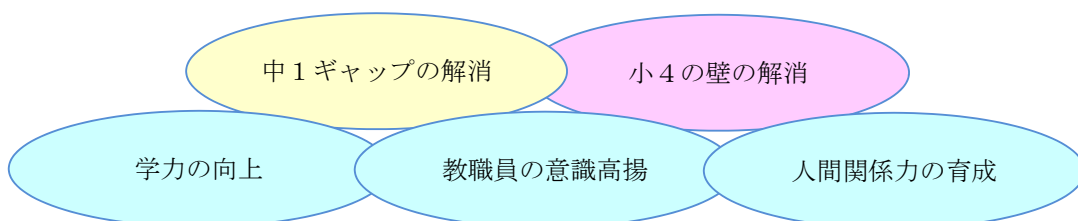
平成26年度から小中連携事業 (小中教員合同の道徳研修等) を開始。

この成果をさらに伸ばすために

香春町では、国の新たな教育制度を踏まえつつ、**小中一貫制度を見据え**、学校再編を進めていく方針。

小中一貫制度

小中学校9年間の「学習面」と「生活面」の連続性を重視した教育で学力向上を図る。



(例) 3-4-2制

現行	小1年	小2年	小3年	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年	中3年
小中 一貫	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生
	学級担任制 基礎基本の習得・定着を図る学習			教科担任制 個性・能力(適性)の伸長を図る学習					
	読み・書き・計算の習得			基礎・基本を徹底し 学力の定着と個々の能力を引き出す習熟度別学習 の充実				自学自習を重視	
	低学年部 基礎指導期			中学年部 学習充実期				高学年部 学習発展期	

・「小4の壁」

小学校4年生を境に学習内容が難しく抽象的になるため、学力差が現れはじめることをいう。

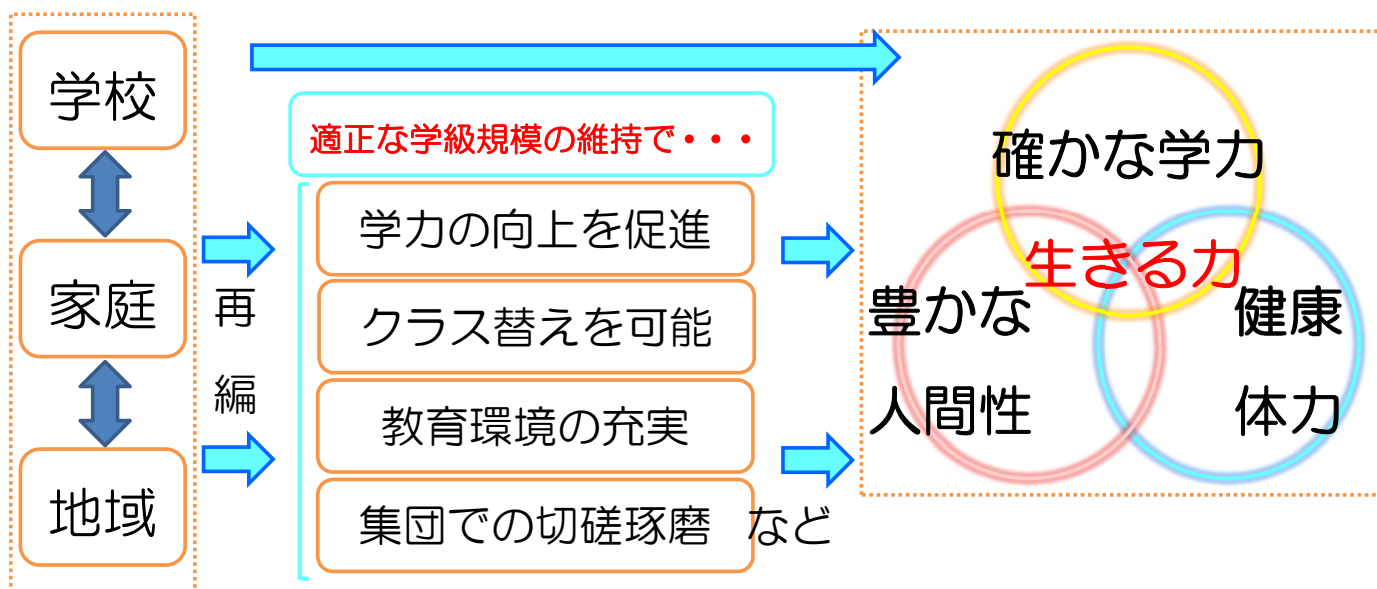
・「中1ギャップ」

小学校から中学校に進学する際、学習や生活の変化になじめずに不登校となったり、いじめが増加する傾向にあることをいう。

(4) 再編で目指す学校像

(香春町の教育基本理念)

「たくましく生きる学力」と「体力」を身に付け
「他人を思いやり」「郷土を愛する」子どもたちを育てる



4. 再編のメリット・デメリット

	メリット	デメリット
学 習 面	<ul style="list-style-type: none"> ○集団の中で多様な考え方に触れることができる。 ○中学校の国・数・社・理・英の5教科に教職員を複数配置しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒一人ひとりが主役として活躍する場が少ない。 ○教材・教具等が不足する場合がある。
生 活 面	<ul style="list-style-type: none"> ○切磋琢磨することを通じて、社会性や協調性、たくましさ等を育みやすい。 ○クラス替えがしやすく、多様な集団の形成が図られやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○集団に埋没し、個性を発揮できない児童生徒が出てしまうことがある。 ○校内における異学年間交流の場が減るおそれがある。
学校運営面	<ul style="list-style-type: none"> ○PTA 活動等において、役割を分担することによって、保護者の負担を分散しやすい。 ○教職員同士で、学習指導や生活指導等についての相談・研究・協力等が行いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい。 ○保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。

- 30 -

5. 小中学校 建設候補地・通学方法

- ①余裕を持った敷地面積が確保できる場所
- ②スクールバスの行き来を考え、周辺道路の幅員が確保できる場所
- ③避難場所でもあるため、災害の危険性が少なく、緊急車両の乗り入れが可能な場所
- ④通学距離を最短にできる、6小中学校の中心で集まりやすい場所
- ⑤小中が連携した取り組みを必要とするため、小中同一の敷地で建設できる場所



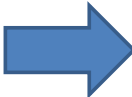
建設候補地：勾金中学校
 通学方法：遠距離・長時間通学対応として、スクールバスを基本とした通学方法を検討

- 31 -

6. 今後の予定

- 新しい校舎はどんなものにするのか。
- 通学路の安全はどう確保するのか。
- スクールバスや自転車通学の基準はどうするのか。
- どんな教育内容にするのか。
- 校章、校歌、制服はどうするのか。
- など・・・

今後、審議会や専門部会で
協議・検討し、決定していく

- 
- ・審議会の内容は随時、香春町ホームページに掲載。
 - ・今後も住民説明会を開催し、説明と意見交換の場を設ける。